



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月12日

上場会社名 大豊建設株式会社

上場取引所 東

コード番号 1822 URL <http://www.daiho.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 水島 久尾

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部経理部長 (氏名) 土屋 祐司

TEL 03-3297-7000

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	87,033	17.6	782	—	899	—	749	—
25年3月期第3四半期	74,018	5.6	△1,525	—	△1,522	—	△3,155	—

(注)包括利益 26年3月期第3四半期 914百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 △3,051百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	11.64	—
25年3月期第3四半期	△49.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	94,165	23,680	25.0
25年3月期	89,960	19,961	22.0

(参考)自己資本 26年3月期第3四半期 23,563百万円 25年3月期 19,777百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	1.00	1.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年3月期の期末配当予想については未定であります。配当予想額の開示が可能となった時点で速やかに開示する予定であります。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	120,000	6.4	1,700	—	1,500	—	1,200	—	17.96

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	74,170,143 株	25年3月期	67,170,143 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	795,423 株	25年3月期	3,780,063 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	64,384,747 株	25年3月期3Q	63,439,417 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	8
(1) 四半期個別受注の概況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府によるデフレからの早期脱却と経済再生に向けた各種政策の効果が発現する中で、企業の業況、収益及び雇用情勢は改善し、景気は、緩やかに回復しています。

わが国経済の先行きについては、米国の金融緩和縮小による影響、中国やその他新興国経済の先行き、欧州政府債務問題等留意する必要があるものの、輸出が持ち直しに向かい各種経済政策の効果もあり景気の回復基調が続くものと期待されます。

当社グループの主要事業である建設業におきましても、政府建設投資における大型補正予算の実施と民間建設投資の緩やかな回復により引き続き工事量は維持されると見られ、震災復興の加速、2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催及び消費税率引き上げに伴う住宅投資の駆け込み需要もあり、景気は回復基調です。消費税率引き上げ後の駆け込み需要の反動や建設労働者の需給状況を注視する必要がありますが、建設市況は、景気回復基調の下、底堅く推移することが見込まれます。

このような情勢下におきまして、当社グループを挙げて積極的な営業活動を行いました結果、売上高が87,033百万円（前年同期比17.6%増）、売上総利益が3,848百万円（前年同期比136.2%増）となりましたことから、営業利益が782百万円（前年同期は営業損失1,525百万円）、経常利益が899百万円（前年同期は経常損失1,522百万円）となり、四半期純利益は749百万円（前年同期は四半期純損失3,155百万円）となりました。

なお、当社グループの主たる事業である土木事業及び建築事業におきましては、契約による工事の完成引渡しが多いため、第4四半期連結会計期間に集中しているため、第4四半期連結会計期間の完成工事高が著しく多くなるといった季節の変動があります。一方、販売費及び一般管理費は恒常的に発生するため、第3四半期の経営成績は、全般的に通期の業績予想に対し、進捗率が低くなる傾向にあります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産の部は、前連結会計年度末に比べ、現金預金が9,798百万円増加しましたが、受取手形・完成工事未収入金等が7,504百万円減少したこと等により、資産合計は4,205百万円増加した94,165百万円となりました。負債の部は、前連結会計年度末に比べ、コマーシャル・ペーパーが3,990百万円、未成工事受入金が3,919百万円増加し、支払手形・工事未払金等が7,615百万円減少したこと等により、負債合計は486百万円増加した70,485百万円となりました。純資産の部は前連結会計年度末に比べ資本金が1,005百万円、資本剰余金が1,342百万円増加したこと等により、純資産の合計は3,718百万円増加した23,680百万円となり、自己資本比率は25.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月10日発表の通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	12,617	22,416
受取手形・完成工事未収入金等	55,104	47,599
未成工事支出金等	2,113	2,572
短期貸付金	69	30
繰延税金資産	11	11
その他	5,225	6,414
貸倒引当金	△330	△263
流動資産合計	74,812	78,782
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	5,091	5,072
機械、運搬具及び工具器具備品	8,726	8,681
土地	7,027	7,077
リース資産	130	153
建設仮勘定	7	1
減価償却累計額	△11,271	△11,344
有形固定資産合計	9,712	9,641
無形固定資産		
投資その他の資産	136	111
投資有価証券	4,035	4,472
長期貸付金	368	383
破産更生債権等	40	26
繰延税金資産	20	10
その他	1,893	1,850
貸倒引当金	△1,059	△1,113
投資その他の資産合計	5,299	5,630
固定資産合計	15,147	15,383
資産合計	89,960	94,165

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	40,732	33,116
短期借入金	5,805	5,805
コマーシャル・ペーパー	—	3,990
未払法人税等	219	192
未成工事受入金	6,459	10,378
預り金	4,913	5,366
完成工事補償引当金	173	213
賞与引当金	132	5
工事損失引当金	471	526
その他	959	804
流動負債合計	59,867	60,398
固定負債		
繰延税金負債	563	693
退職給付引当金	7,311	7,442
訴訟損失引当金	228	174
その他	2,028	1,776
固定負債合計	10,131	10,086
負債合計	69,998	70,485
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,100	6,106
資本剰余金	3,687	5,030
利益剰余金	10,773	11,459
自己株式	△659	△139
株主資本合計	18,901	22,457
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	850	1,093
繰延ヘッジ損益	56	43
為替換算調整勘定	△30	△30
その他の包括利益累計額合計	875	1,106
少数株主持分	183	116
純資産合計	19,961	23,680
負債純資産合計	89,960	94,165

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	74,018	87,033
売上原価	72,388	83,184
売上総利益	1,629	3,848
販売費及び一般管理費	3,154	3,066
営業利益又は営業損失 (△)	△1,525	782
営業外収益		
受取利息	5	4
受取配当金	39	45
為替差益	90	189
その他	129	91
営業外収益合計	264	331
営業外費用		
支払利息	125	119
支払保証料	47	51
その他	89	43
営業外費用合計	261	213
経常利益又は経常損失 (△)	△1,522	899
特別利益		
固定資産売却益	260	3
特別利益合計	260	3
特別損失		
固定資産除売却損	4	12
訴訟関連損失	1,012	36
その他	56	9
特別損失合計	1,073	58
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	△2,335	844
法人税、住民税及び事業税	96	156
法人税等調整額	817	4
法人税等合計	914	161
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△3,249	683
少数株主損失 (△)	△94	△66
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△3,155	749

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△3,249	683
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	169	243
繰延ヘッジ損益	24	△12
為替換算調整勘定	4	0
その他の包括利益合計	198	230
四半期包括利益	△3,051	914
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,956	980
少数株主に係る四半期包括利益	△94	△66

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成25年12月6日開催の取締役会決議に基づき、当第3四半期連結会計期間において公募による新株式発行及び自己株式の処分を行い、資本金が1,005百万円、資本剰余金が1,342百万円増加し、自己株式が520百万円減少いたしました。この結果、当第3四半期連結会計期間末において資本金が6,106百万円、資本剰余金が5,030百万円、自己株式が139百万円となりました。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	土木事業	建築事業	その他の事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	35,342	36,744	1,931	74,018	—	74,018
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	243	257	501	△501	—
計	35,342	36,988	2,188	74,519	△501	74,018
セグメント損失(△)	△521	△792	△195	△1,509	△15	△1,525

(注) 1. セグメント損失(△)の調整額△15百万円は、セグメント間取引消去です。

2. セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っています。

当第3四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	土木事業	建築事業	その他の事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	37,906	47,212	1,913	87,033	—	87,033
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	8	538	546	△546	—
計	37,906	47,220	2,452	87,579	△546	87,033
セグメント利益又は損失(△)	665	223	△117	771	10	782

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額10百万円は、セグメント間取引消去です。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

3. 補足情報

(1) 四半期個別受注の概況

個別受注実績

(単位：百万円)

	受注高	
26年3月期第3四半期	81,898	45.1%
25年3月期第3四半期	56,455	15.0%

(注) 1. 受注高は、当該四半期までの金額です。

2. パーセント表示は、対前年同四半期増減率を示します。

(参考) 受注実績内訳

(単位：百万円)

区 分		平成25年3月期 第3四半期累計期間	平成26年3月期 第3四半期累計期間	比較増減	増減率	
建設事業	土木	国内官公庁	27,347 (48.5%)	32,009 (39.1%)	4,661	17.0%
		国内民間	1,248 (2.2%)	921 (1.1%)	△327	△26.2%
		海外	856 (1.5%)	2,688 (3.3%)	1,832	214.1%
		計	29,452 (52.2%)	35,619 (43.5%)	6,167	20.9%
	建築	国内官公庁	2,221 (3.9%)	6,684 (8.2%)	4,463	200.9%
		国内民間	22,738 (40.3%)	38,035 (46.4%)	15,296	67.3%
		海外	2,043 (3.6%)	1,558 (1.9%)	△484	△23.7%
		計	27,003 (47.8%)	46,278 (56.5%)	19,275	71.4%
	合計	国内官公庁	29,568 (52.4%)	38,693 (47.3%)	9,124	30.9%
		国内民間	23,987 (42.5%)	38,956 (47.5%)	14,969	62.4%
		海外	2,899 (5.1%)	4,247 (5.2%)	1,348	46.5%
		計	56,455 (100.0%)	81,898 (100.0%)	25,442	45.1%

(注) () 内のパーセント表示は、構成比率を示します。